

保護者アンケート結果（東高森台小学校）

少子化により子どもの数が減少する中、市では、子どもたちにとってより良い教育環境を整備するため、通学区域の変更や学校の統合などにより、小中学校の適正な規模の確保に努めるように検討を進めています。

検討にあたり保護者の方を対象にアンケートを実施しましたので、集計結果をご報告します。



◆アンケート概要

実施期間	令和7年5月19日（月）から6月6日（金）まで	
対象者	東高森台小学校に通っている児童の保護者	坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台中学校区内の公私立保育園、私立幼稚園の園児のうち、東高森台小学校に通学する予定の園児の保護者
実施手法	学校から保護者への連絡システム「Home&School」から回答	各園から保護者への連絡システム又はQRコード付きチラシから回答
児童数	130人	—
Home&School通知数	134人	—
回答数	91人	18人
回答率	67.9%	—

◆報告書に使用されている略語の説明

- ・「全体」は、「就学」と「未就学」の回答の合計
- ・「就学」は、東高森台小学校に通っている児童の保護者の回答
- ・「未就学」は、坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台中学校区内の公私立保育園、私立幼稚園の園児のうち、東高森台小学校に通学する予定の園児の保護者の回答

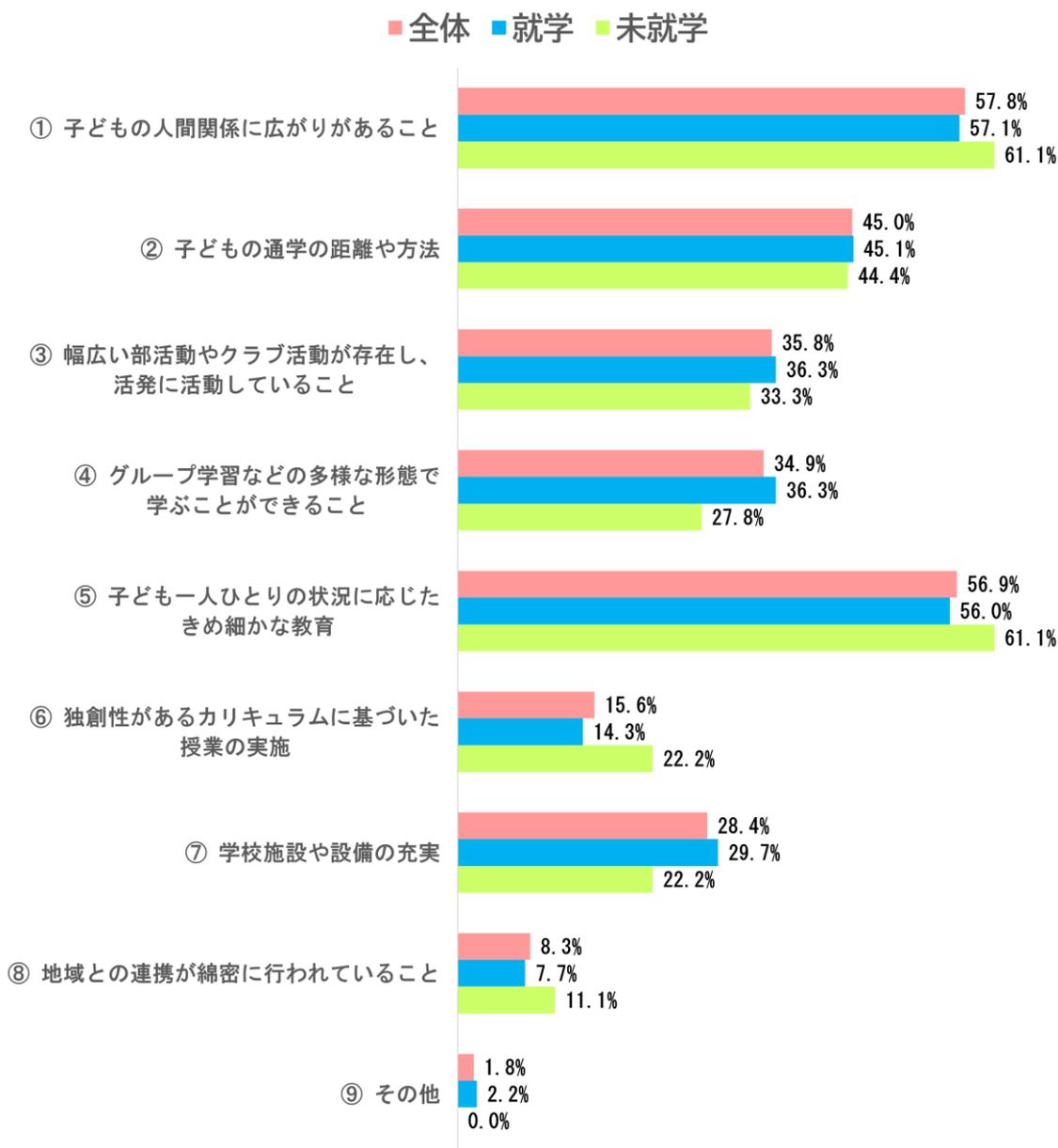
子どもたちにとって、魅力ある学校づくりを進めるために重要と思うことについて、次の項目から選択してください。(3 つまで)

●回答結果の概要

選択項目①、⑤、②の順に多く選ばれています。

回答した保護者の多くが、学校生活での子どもたちの人間関係が充実していること、子どもたちに個別最適な学習が提供されること、子どもたちの登下校が安全安心にできることなどを学校に期待しています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっています。



「⑨ その他」の回答

◆就学児

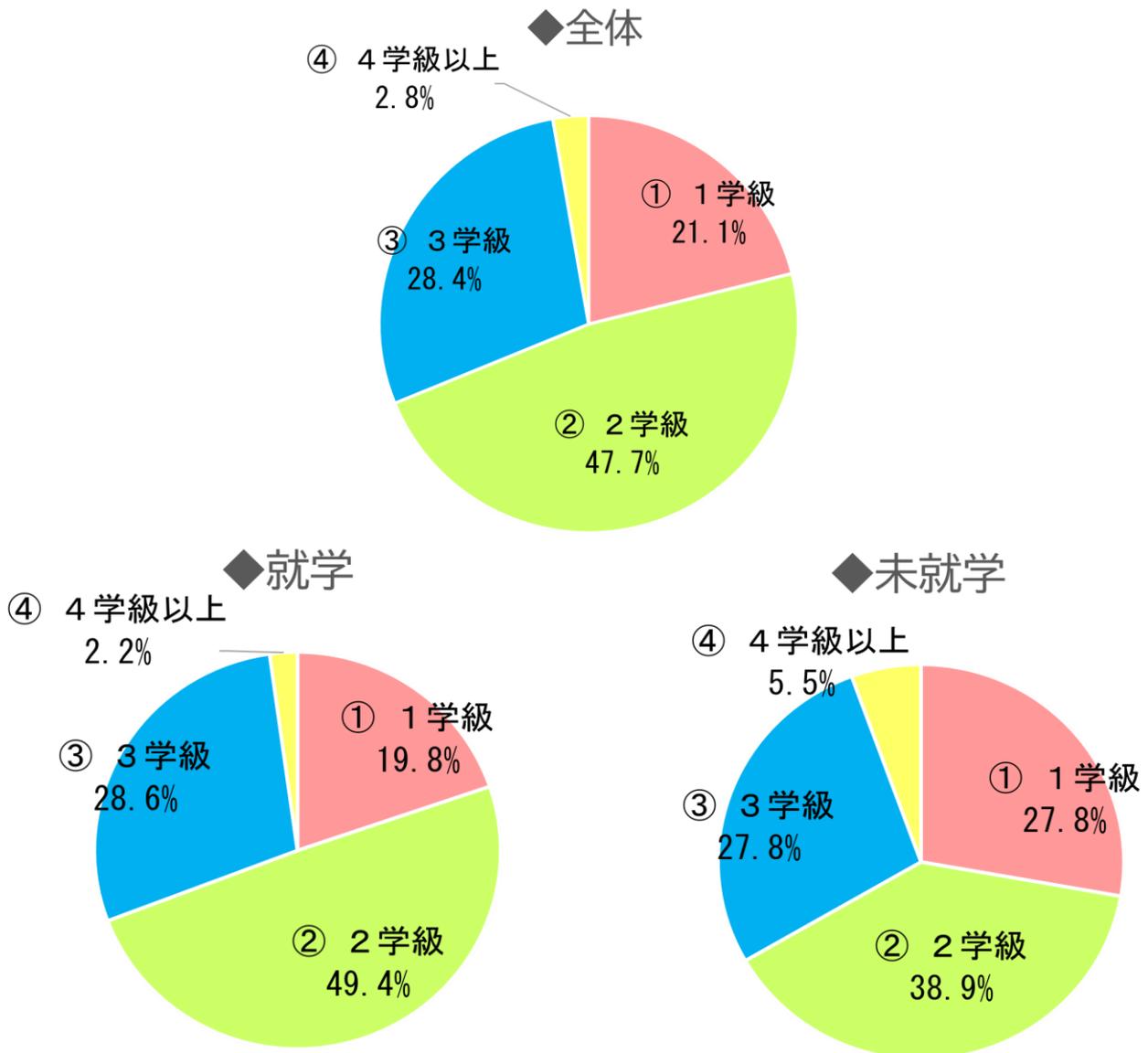
- ・給食の強化（あげパンの導入。箸を持っていかなくていいようにする。他の市を知っていると箸を持っていくのはありえない。衛生的にも学校で用意するべきと思う。）。
- ・魅力的な先生がいること。子どもと積極的に関わり、時には見守りをし、興味を引く授業をしてくれる先生がいることです。

1学年当たりの学級数は何学級が望ましいと思いますか。次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

東高森台小は、現在、「過小規模」校で全ての学年が1学級です。保護者の78.9%が複数学級を望ましいと考えており、「② 2学級」を望む割合が高くなっています。

「就学」と「未就学」を比較すると、「就学」では②の割合が高くなっています。



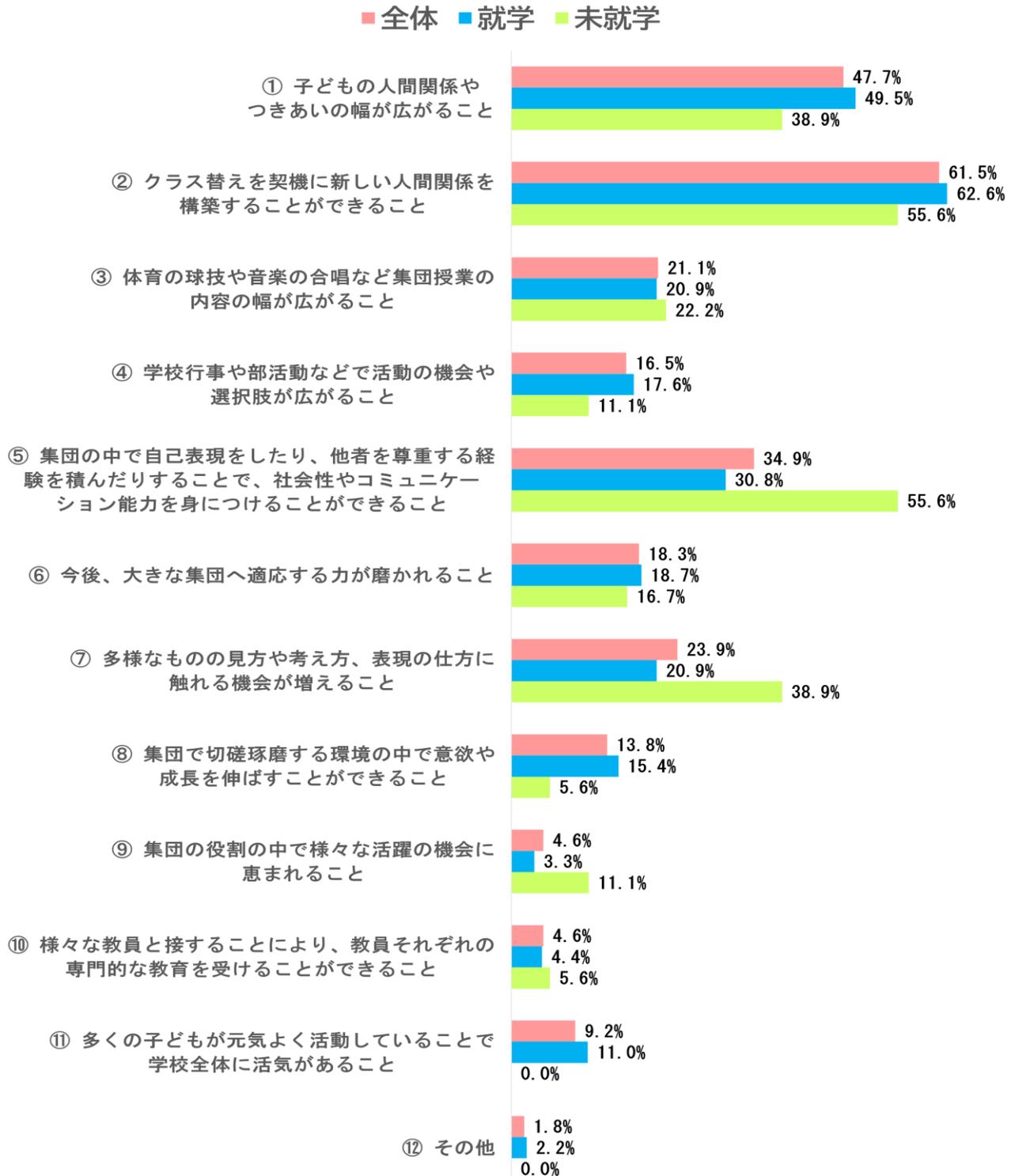
各学年の学級数が多い学校の「よい」と感じるについて、次の項目から選択してください。
(3つまで)

●回答結果の概要

選択項目②、①、⑤の順で選ばれています。

回答した保護者の多くが、1学年あたりの学級数が多いことが、子どもたちの人間関係に好影響を与えるとともに、多くの同級生と関わることで社会性やコミュニケーション能力を身に付けることができると考えています。

保護者アンケート結果（対象17校の集計）と概ね同様の傾向となっています。



3 「⑫ その他」の回答

◆就学児

- ・現在の1学年1学級の体制に満足しています。
- ・特になし

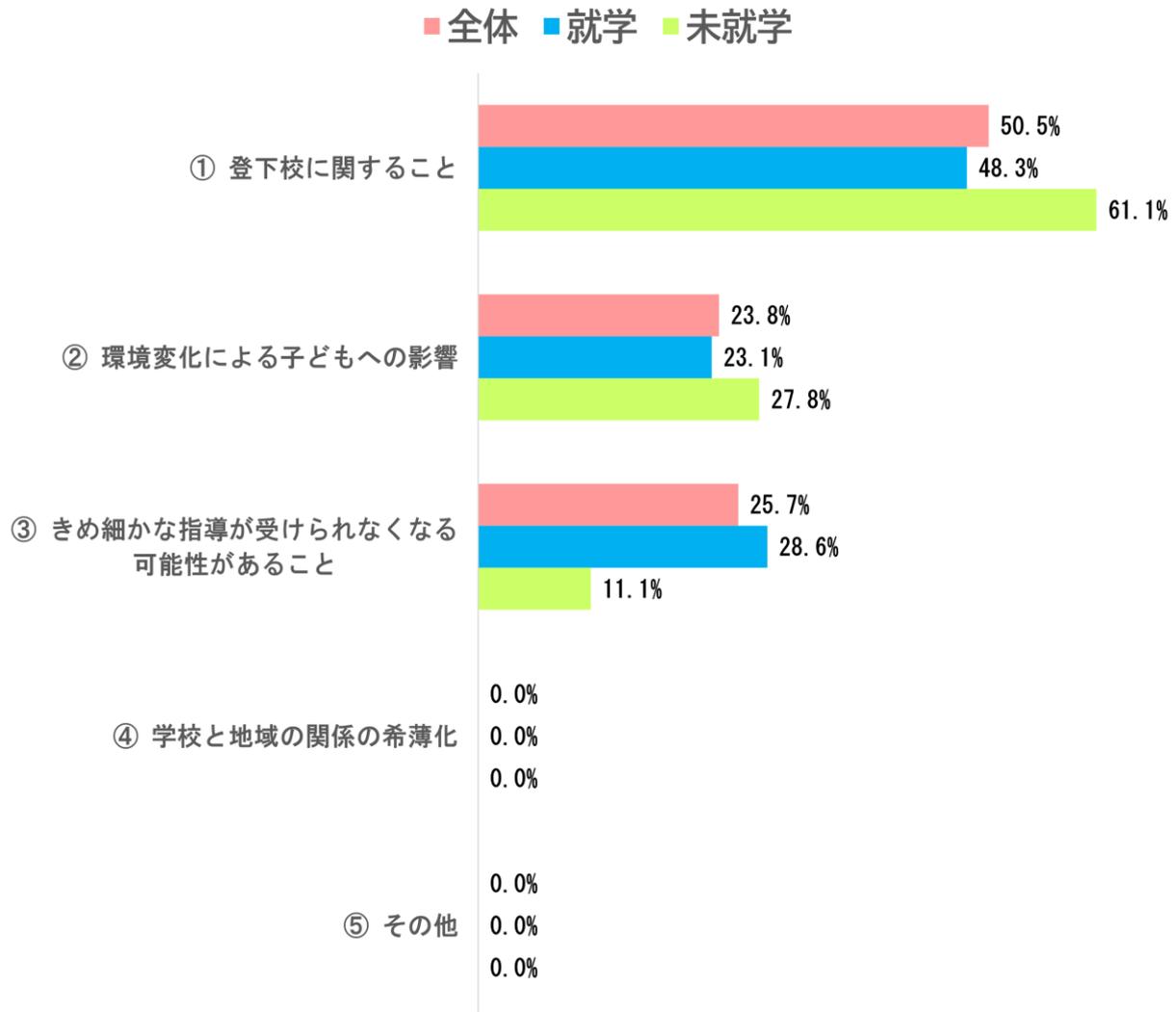
4

魅力ある学校づくりのために、学校の規模や配置を見直す場合、心配なことについて次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

学校の規模や配置を見直す場合、通学路の変更や通学距離の延長の可能性が考えられることから、50.5%の方が「① 登下校に関すること」が心配と感じています。

保護者アンケート結果（対象17校の集計）と、概ね同様の傾向となっています。

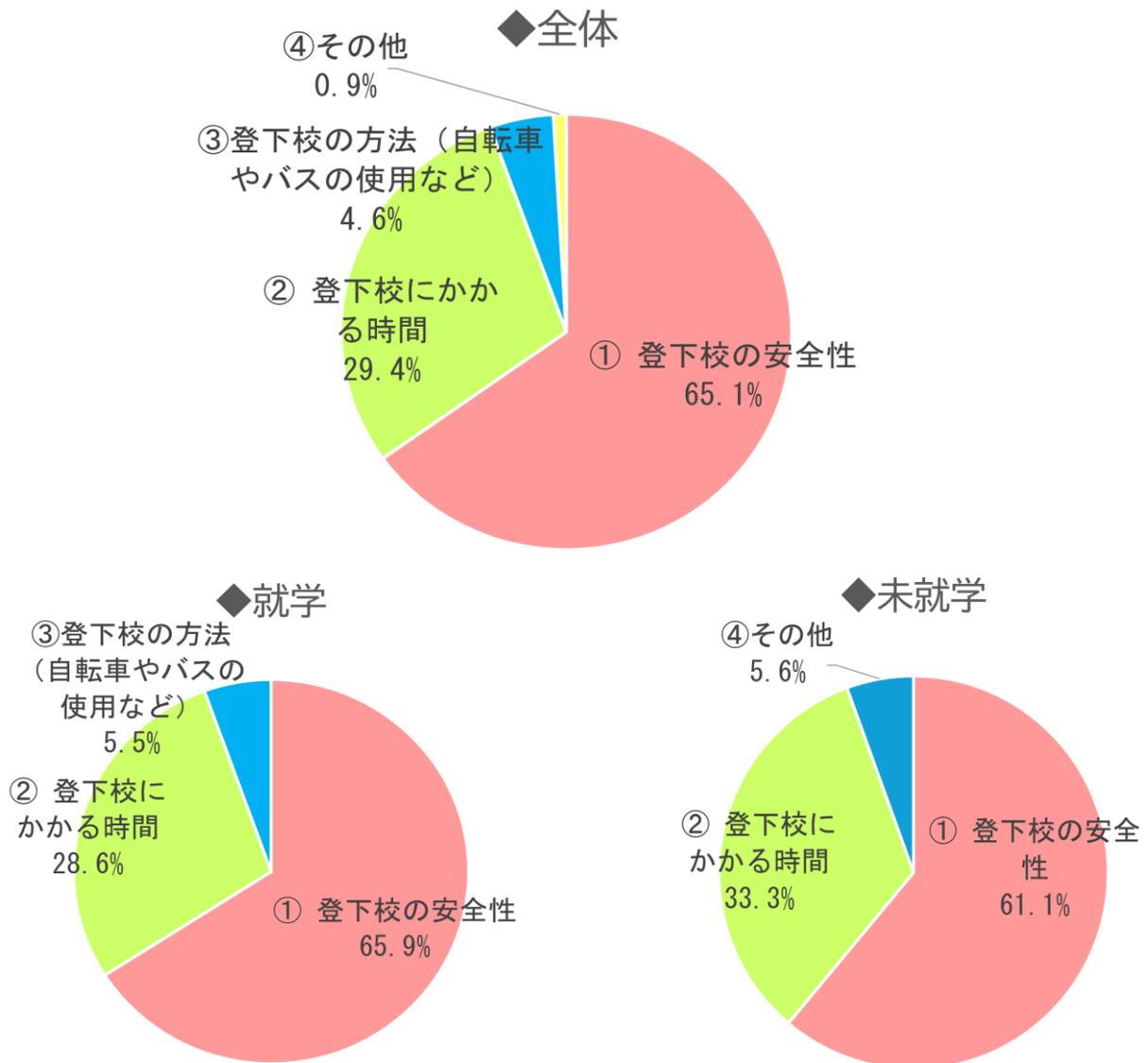


学校の規模や配置を見直す場合、登下校に関して最も重要だと思うことについて次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

65.1%の方が「① 登下校の安全性」が最も重要と考えています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と、概ね同様の傾向となっています。



「④ その他」の回答

◆未就学

- ・①登下校の安全性、安全性を担保するための方法（適正な徒歩通学の時間にならないのであれば、通学バスの使用）。

市は小中学校ともに1学年に2学級以上あることが必要と考えています。この考えに基づき、市内の小中学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについて、どう思いますか。(1つ)

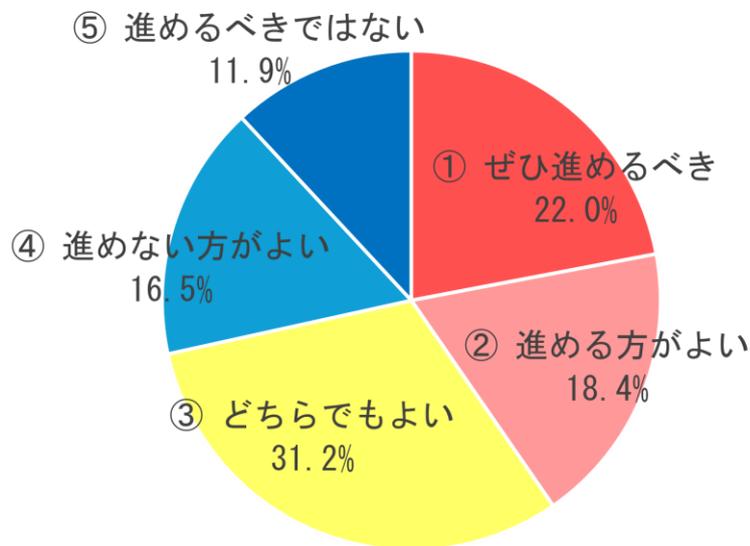
●回答結果の概要

40.4%の方が「① ぜひ進めるべき」又は「② 進める方がよい」と考えています。

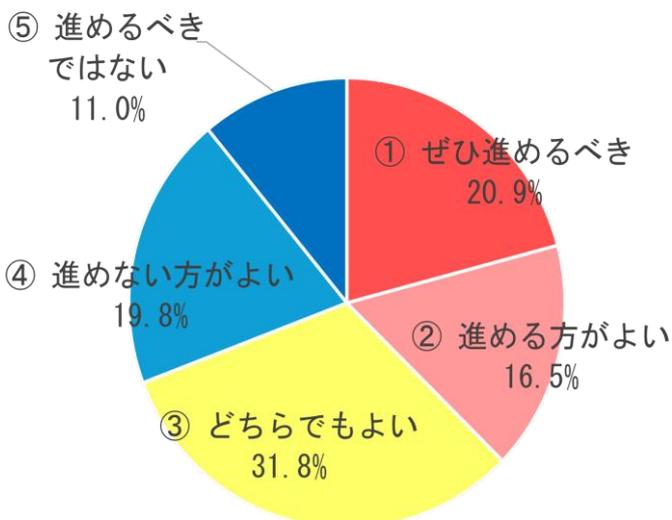
①又は②を選んだ割合は、アンケート対象の小中学校17校の中で最も低くなっています。

「④ 進めない方がよい」を選んだ方は16.5%、「⑤ 進めるべきではない」を選んだ方は11.9%で、アンケート対象の小中学校17校の中で最も高くなっています。

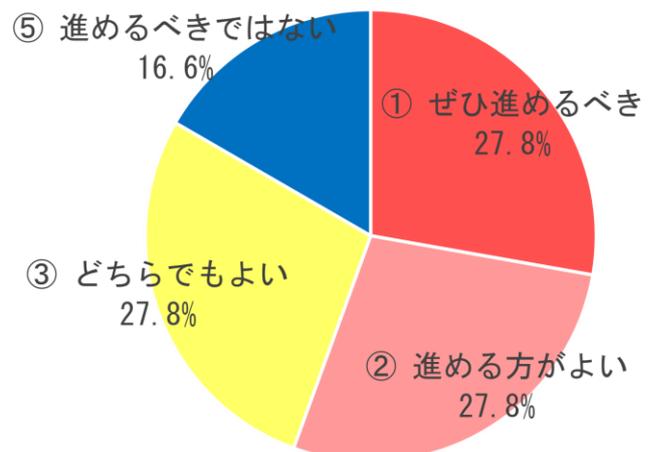
◆全体



◆就学



◆未就学



6の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。東高森台小学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについてどう思いますか。(1つ)

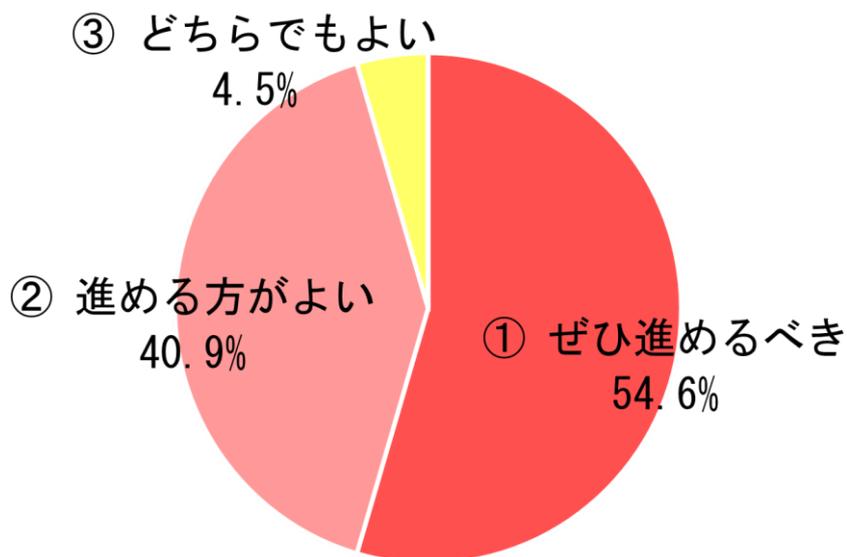
●回答結果の概要

6の質問で①又は②を選んだ方の95.5%が、「東高森台小学校においても学校の適正規模や配置について取り組むこと」に賛成しています。

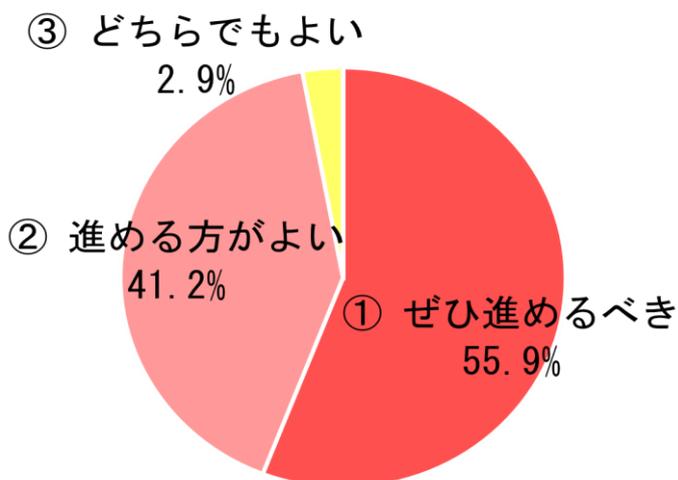
「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」を選んだ方はいません。

6の質問で、春日井市全体としての考え方には賛成するものの、本質問では「③ どちらでもよい」を4.5%の人が選択していることから、全体の回答者のうち、東高森台小が対象となることに賛成する方の割合は38.6%となります。

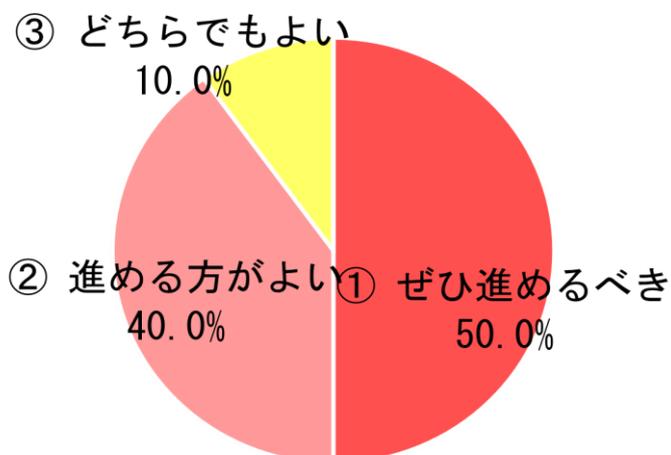
◆全体



◆就学



◆未就学

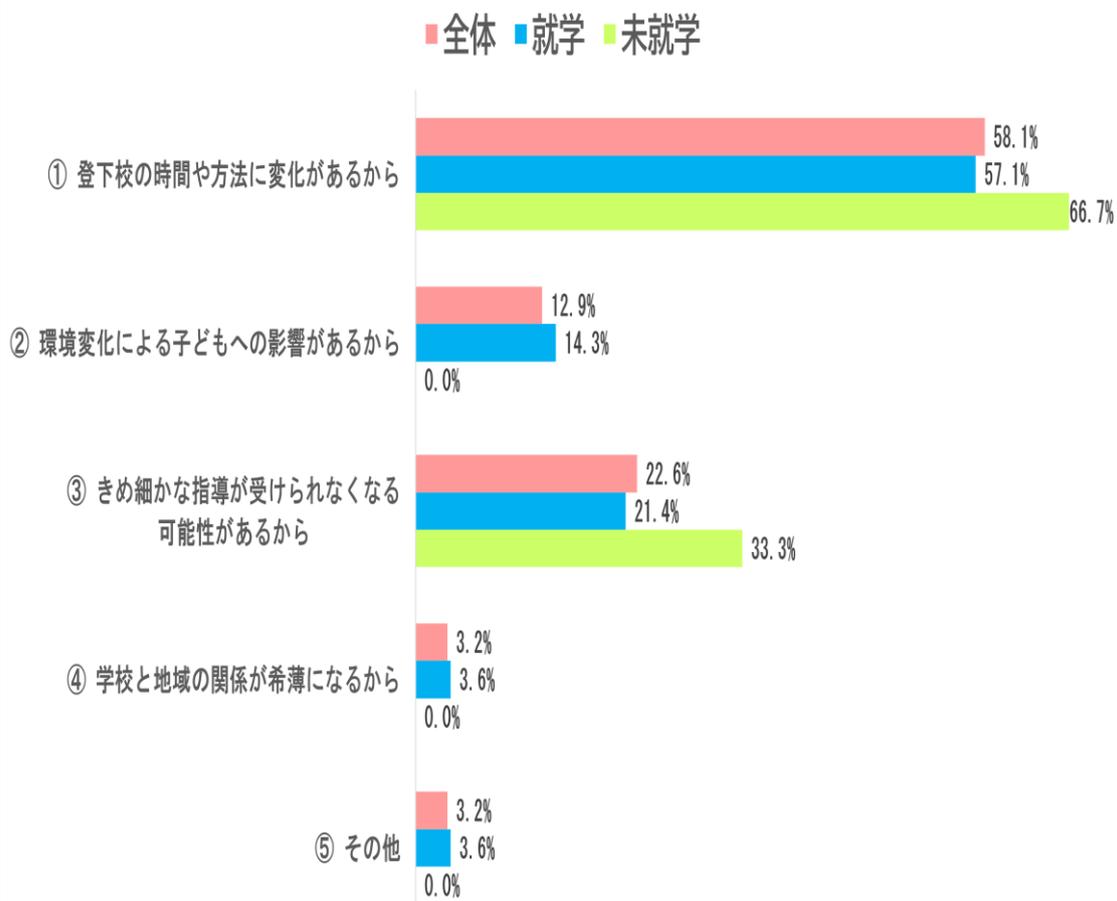


6の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。
その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

6の質問で④又は⑤を選んだ31人のうち18人が「① 登下校の時間や方法に変化があるから」を選択しており、最も多くなっています。

保護者アンケート結果（対象17校の集計）と、概ね同様の傾向となっています。



「⑤ その他」の回答

◆就学児

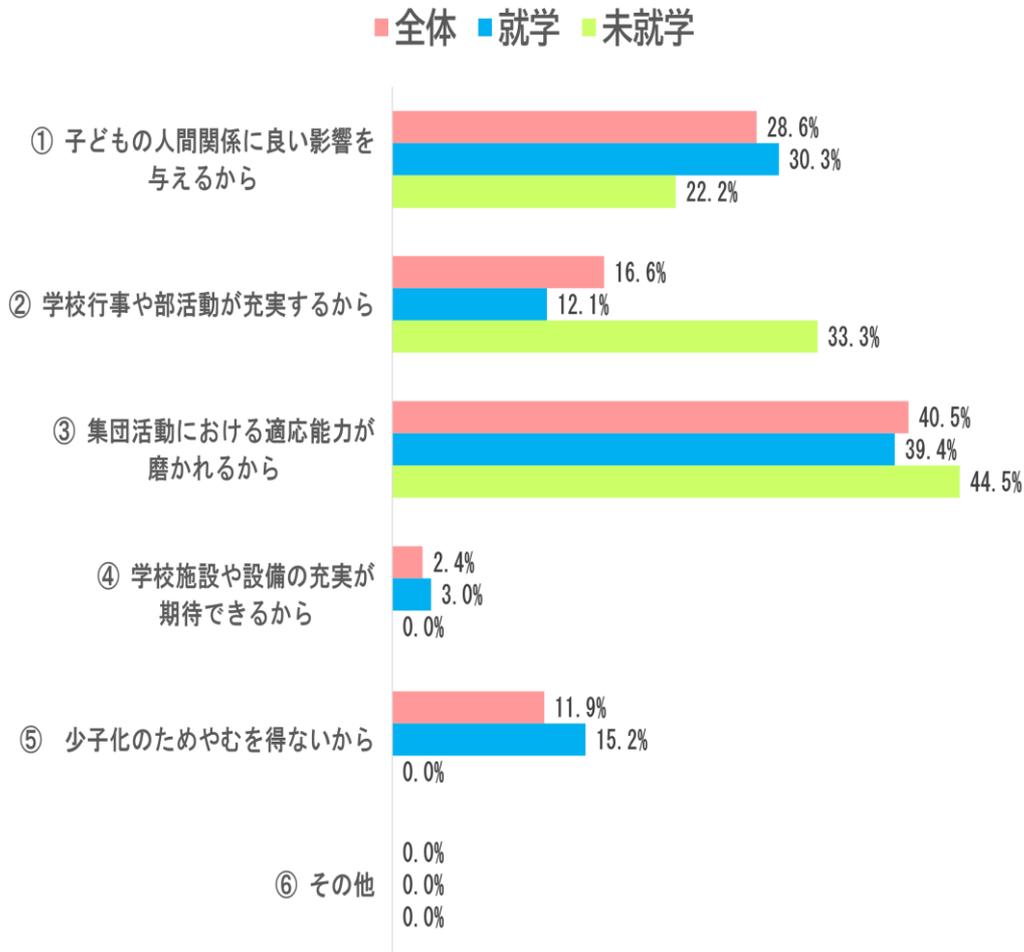
・2クラスだった事で、小学5年生まで親友と出会えなかったから。

7-1の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

選択項目③、①、②の順で選ばれています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と比較すると、③の割合が高くなっています。



7-1の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきでない」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

7-1の質問で「④ 進めない方がよい」又は「⑤ 進めるべきではない」を選んだ方がいなかったため、回答者はいません。

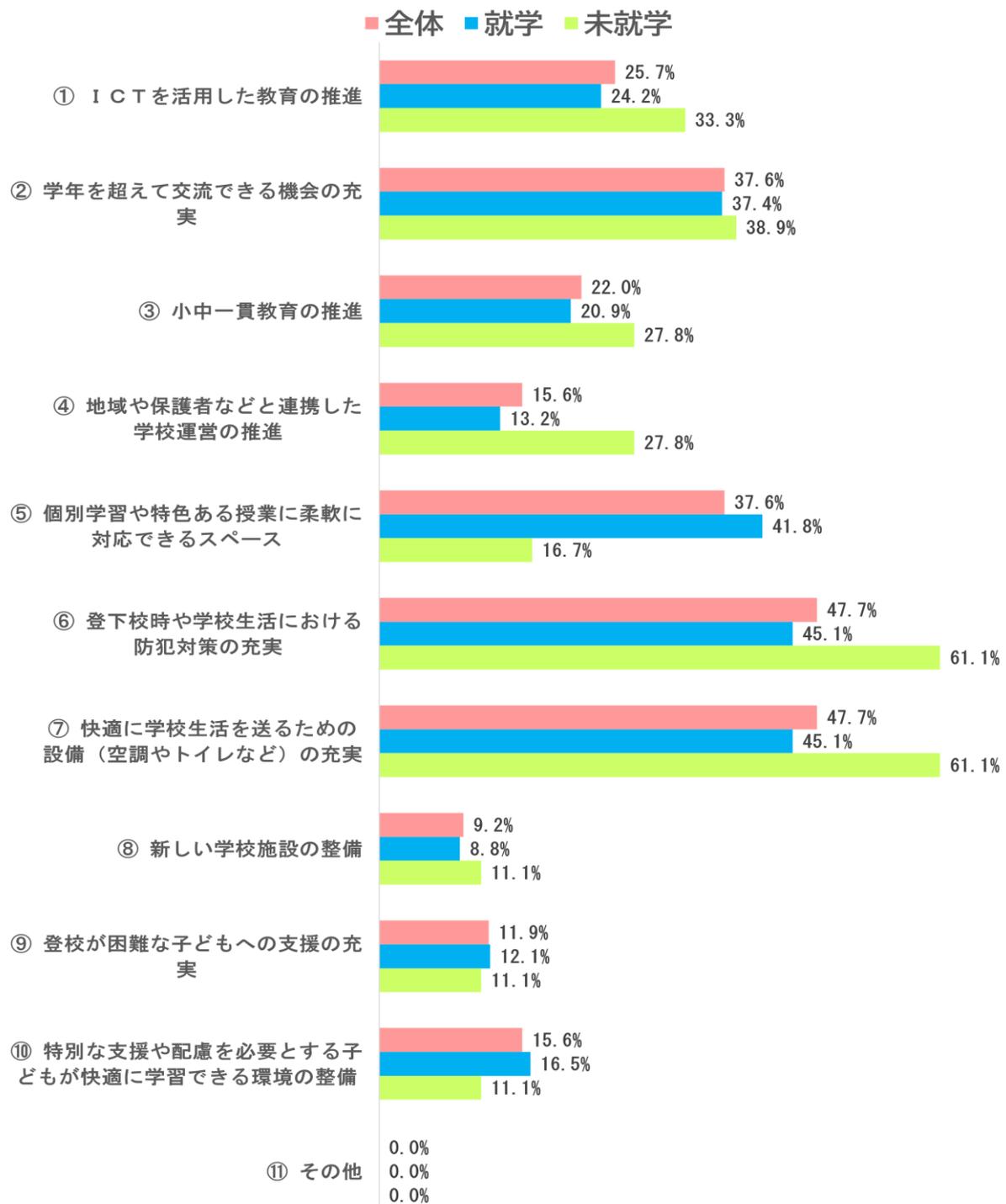
これからの学校教育や学校施設に期待することについて、次の項目から選択してください。(3つまで)

●回答結果の概要

選択項目⑥、⑦（同値）、次いで②、⑤（同値）の順に選ばれています。

回答した保護者の多くが、子どもたちの安全安心のための防犯対策の充実、快適に学校生活を送るための設備の充実、別の学年の子と交流できる機会の充実、個別学習や特色ある授業に柔軟に対応できるスペースを、これからの学校に期待しています。

保護者アンケート結果（対象17校の集計）と概ね同様の傾向となっています。



アンケートの結果は以上です。
アンケートの結果をもとに、より良い教育環境の実現に向け、保護者や
地域、関係者の皆様とともに議論を積み重ねていきたいと考えています。
今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



問い合わせ先

春日井市教育委員会 学校教育課

電話番号：0568-85-6149 FAX：0568-85-0991

Eメール：gakko@city.kasugai.lg.jp